



今月の主な内容

町長年頭あいさつ……………	2
平成19年度地域懇談会……………	4～5
工藤育子さんに藍綬褒章……………	6
澤田保蔵さん100歳に……………	9

「もういーくつ寝るとお正月♪」と年の瀬に小軽米保育園に届いた一對の門松。林政男さん（後列左から2人目）と松田義雄さん（同3人目）のお二人が竹や松葉などを集め、シルバー人材センターで磨いた技を生かした自信作。「ぜひ本物を子供たちに」と贈られた門松を囲んで「早く来い来いお正月！」とみんなで歌っていました。（写真は、平成19年12月26日に小軽米保育園に贈られた門松を囲む園児たち）

住民税（国保税）と 所得税申告の 準備は順調ですか

2月14日（木）から受付を開始

行政区別申告相談日程表（税務担当職員が伺います）

月 日	午前（9:00～11:00）	午後（13:00～15:30）	受 付 場 所
2月14日（木）	屋敷	市野々、小玉川	小玉川生活改善センター
15日（金）	牛ヶ沢、民田山	大久保、蜂ヶ塚、米田	米田農業構造改善センター
18日（月）	下円子上・下組、板橋	上円子、蛇口、大沢	円子生活改善センター
19日（火）	河北	上河南、松ノ脇	役場・小軽米出張所
20日（水）	下河南、八木沢	沢田、百目金	
21日（木）	貝喰、大久保、中村	山口、駒木、竹谷袋、東台	山内農業構造改善センター
22日（金）	上・下谷地渡、平、新井田	大清水、駒板、和当地	
25日（月）	高清水、沼	上・下野場	役場・晴山出張所
26日（火）	観音林東、横枕	観音林西、南、北	
27日（水）	高柳、鶴飼	笹渡、百鳥	笹渡農業構造改善センター
28日（木）	東、上・下晴山	早渡、内城、小松	農村環境改善センター
29日（金）	高家、向高家	西里、上・下尾田、苅敷山	1階大会議室
3月3日（月）	上・下増子内、七ツ役、戸草内	車門、岩崎	農村環境改善センター 1階大会議室
4日（火）	仲軽米、沢里	上館、緑ヶ丘	
5日（水）	長倉、駒木、新大鳥	君成田、外川目、山田	
6日（木）	蓮台野、桜山	門前	
7日（金）	本町	向川原	
9日（日）	給与所得者の確定申告（還付及び合算）の受け付け		
10日（月）	上新町	荒町、仲町	
11日（火）	大町、元屋町、新光団地	萩田	
12日（水）	下新町		
13日（木）	申告もれの受け付け(町内全域)		【申告に関する問い合わせ先】 役場・税務会計課 （ x4 6 － 4 7 3 7 ） 二戸税務署（ x2 3 － 2 7 0 1 ）
14日（金）			
17日（月）			

●申告書を提出しなければならない方

- ★平成20年1月1日現在で軽米町に住所がある方で、
- ★給与所得以外の所得がある方
- ★2力所以上から給与の支払いを受けた方などで年末調整をされていない方
- ★年金を2力所以上から受けている方
- ★医療費控除などを受けようとする方
- ★源泉徴収票の控除に変更のある方
- ★国民健康保険に加入している方（所得の有無にかかわらず申告が必要です。申告をしていないと国民健康保険税の減額の対象にならない場合があります）
- ☆収入が国民年金のみの方も、国民健康保険税額及び後期高齢者医療制度の保険料を決めるために必要となりますので、申告にご協力ください。

※次の①、②に該当する方は除かれます

- ①所得税の確定申告をされた方
- ②給与所得のみの方で、事業主から「給与支払報告書」が町に提出されている方

●次の方も申告が必要です

- ①所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった方
平成11年～18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の町県民税（所得割）から控除できますので、市町村民税道府県民税住宅借入金控除申告書を3月17日（月）までに提出してください。
- ②平成19年に所得が減り所得税が課されなくなった方
平成18年分は所得税が課税されていて、平成19年分

町・県民税（国民健康保険税）と所得税の確定申告の時期を迎え、町では2月14日（木）から3月17日（月）まで「町・県民税」の申告相談を行います。事前に必要な書類を準備して、決められた日に正しく申告を済ませるようご協力をお願いします。
また日曜日の申告相談を3月9日に実施しますので、平日にどうしても都合のつかない方は、こちらをご利用ください。

の所得税が課税されなくなった方については、平成19年度分の町県民税額から増額となった町県民税相当額を還付します。平成20年7月1日から31日までに、税務会計課へ減額申告書を提出してください。

●営業や農業、不動産などの事業所得のある方へ

実際の収入金額を基に計算しますので、収入・支出の記帳、販売明細書や領収書などの「収入金額」や「支出金額」のわかる書類の保存が必要です。収支内訳書などの用紙、昨年の内訳書の写し等が必要な方は、税務会計課までご請求ください。（前年度に所得税の確定申告を行った方には税務署から送付される予定です）
※所得税の確定申告書、収支内訳書や医療費の明細書などの用紙類は晴山・小軽米出張所でも請求できます。

●申告書は自分で書いて提出ください

申告書は、ご自分で作成（自書申告）することが基本です。皆さんが自分で書いて提出すれば簡易なチェックで終わり待ち時間が少なくて済みます。
国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」もご利用ください。

●次の方は郵送でも申告を受け付けます

- ①自分で収入・支出を計算し、所得額等の必要事項を申告書に記入した方（収支内訳書、生命保険や国民年金などの控除証明書を忘れずに添付してください）
- ②収入がない方（必ず「収入無し」の旨を申告書に記入してください）
- ③年金・恩給のみの方（必ず年金などの源泉徴収票を添付してください）

新年のごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

最近の日本経済は、業種間や地域間により格差が生じているものの、全体として緩やかな成長が続いているといわれています。今後は、個人消費や設備投資などの民間需要などが着実に推移すると見込まれておりますが、原油高騰による影響が懸念される所

一方、地方自治体を取り巻く状況は、国の構造改革を背景とする三位一体改革などで、年々地方交付税が減額されるなど本町のように自主財源比率の低い町は、厳しい財政状況にあります。
こうした中にあっても、町では行財政改革を着実に進め

ながら、将来的に安定・持続できる財政を基本に据えながら、町民誰もが豊かで安心して生活できる地域づくりを推進して参ります。

特に農林業の活性化が重要であると考え、地域資源循環型農業を中心とした農業振興策として、本年は遊休農地などを活用したいきいき農園クラブの設置や、キャトルセンター（預託牛施設）の設置に向けての取り組みなどを積極的に進めて参ります。

また、昨年初めて開催しました地域の食文化の掘り起こしと町のPRを目的とした「食の祭典」につきましても、内容を検証しながらさらに充実したイベントとして開催して参ります。



軽米町長
山本 賢一

本町の豊かな自然や地域文化に触れてもらうことを目的とした都市住民との交流事業を積極的に推進し、交流人口の拡大を図るとともに、地域の雇用創出を図っていくため、県との連携を強化しながら企業誘致の推進にも取り組んで参ります。

地方分権社会の進展に伴い、地方自治体は自らの責任と判断による主体的な運営がますます求められてきております。本町の町づくりの基本は、町民の皆さまとの協働にあります。現在、策定を進めております「軽米町協働参画まちづくり基本方針」に基づき、町民の皆さまと協働により共に知恵を出しあい汗をかく、小さくても輝く町づくりに積極的に取り組んで参ります。

最後になりましたが、二〇〇八年が町民の皆さまにとりまして実りあるよい年でありますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

地域懇談会で意見続々



全10回の開催で142件の意見・質問が出された地域懇談会（写真は、①11月12日の米田地区、②11月19日の高家地区、③11月14日の笹渡地区、④11月14日の小軽米地区）

町民の皆さんと町づくりの情報を共有し、協働・参画を進める平成十九年度地域懇談会が、十一月十二日から十二月三日にかけて町内九会場で全十回にわたって開催されました。町民と町議会議員、山本賢一町長をはじめ町職員あわせて延べ三百六十人が参加。百四十二件の提言など地区の課題や今後の町づくりについて話し合われました。懇談会の主な内容を紹介します。

懇談会冒頭のあいさつで山本町長が、都市住民との交流事業や現在町が取り組む産業振興策など町づくりについて説明しました。

続いて町から、配布資料をもとに本年四月から始まる後期高齢者医療制度の説明のほか、軽米町協働参画まちづくり基本方針の策定、利用者の減少が続く路線バスの利用状況についての情報提供が行われました。

後期高齢者医療制度について

【主な意見・質問】
〔Q〕協働とはどんなことか？
〔A〕例えば道路管理でいえば、幹線道路の整備や除雪作業は町で行うが、各集落に入った道路部分については燃料代は町が負担するので除雪や草刈りは地元の方々の労力を出していただくやり方。住民と町との協働で舗装作業を行う「ユイコのケアドー事業」などがあげられる。町は全く

路線バスについて

【主な意見・質問】
〔Q〕大野方面（県北バス）と二戸方面（JRバス）への接続時間を調整できないか？
〔A〕平成十九年十一月に委員会を立ち上げる予定だったが一か月ぐらい遅れている。策定は公募を含めた十四人の委員から意見をいただき、今回の地域懇談会の意見も反映させながら原案を作成する。一月か二月頃には、各地区で説明会を開催したい。

をバス路線の維持・確保に費やしている。皆さんもできるだけ利用いただきたい。

学校統合について

【主な意見・質問】
〔Q〕統合後の使わなくなった校舎などは取り壊すのか？地域で使うことはできるか？
〔A〕昨年度閉校した米田小、本年度で閉校する小玉川小、二十二年度に統合する山内、観音林、晴高の五棟を取り壊

すと一億六千万円以上かかる見込みで、一度に行うことは財政的に無理。コミュニティセンターの整備など、地区の要望を聞きながら国の補助制度の活用を検討していききたい。なお、著しく老朽化した建物は取り壊す方向でいる。

【主な意見・質問】
〔Q〕市町村合併の考えは？
〔A〕十一月九日に県の合併推進審議会の質問を受け、行財政改革を断行しながら当面自立していくことを回答した。町には県立病院や学校、道路など基盤整備が整っている。今後は、近隣市町村の動向も見ながら判断していきたい。

Q 町総合体育大会の見直しは？
A 参加者が少なくなっていることを踏まえ、検討委員会を立ち上げ意見交換している。特に参加数の少ない町中心部はチーム編成の見直しを進めている

【産業振興】
Q どぶろく特区のその後は？
A 町内で一業者が製造免許取得に向けて手続きを進めている。3～4月ごろには申請を行い製造販売を始めたいと考えているようだ

Q 企業誘致による活性化は？
A 平成19年7月に庁内に専任職員を配置し県と連携して誘致活動を行っている。鶏ふん発酵処理施設もオープンする。中長期的には、物流の9割を占める港湾（八戸）活用など広域的取り組みで大型企業の誘致を働きかけていきたい

Q 遊休農地の現状は？農地を飼料生産などに活用しては？
A 遊休農地は平成19年10月から現地調査を行い、取りまとめている。集計次第お知らせしたい

Q バイオマス事業について？
A バイオマスタウン構想は、町全体で資源を循環しながら産業振興に取り組むもので、補助や企業誘致に有利な面がでてくる。平成19年12月には本町で盛んなプロイラー産業から排出される鶏ふんを使って堆肥をつくる工場がオープンする。再生可能な有機性資源を活用し、農業、雇用など活性化の起爆剤になると町でも期待している

Q 町内産の土産品の開発を
A 町内業者さんにも頑張ってもらっている。更に軽米町産業開発や商工会と相談しながら進めていきたい

Q 軽米町産業開発の経営は？
A 仲町の物産交流館、フォリストパークなど4施設を管理している。運営状況は厳しいが、機構改革や事業拡大を図りながら業績改善に努めている

※そのほかに出された質問など
◆道路の改良、側溝の改修、除雪などへの要望
◆地域懇談会の周知・開催方法の見直しへの要望
◆昨年の懇談会で要望したことへの対応状況についての公開
◆防災無線が聞こえない
◆クマ出没への対応について
◆町議会議員定数の削減について
◆町水道への接続方法について など全142件

◆主な質問・意見と町からの回答◆

【税金】
Q 税金の滞納状況は？
A 町税の滞納額は増加傾向にあり、普通税の徴収率は92.7％で県内で12番目。平成18年10月から県と市町村による滞納整理機構を立ち上げた。差し押さえなど滞納整理に取り組んでいる

【教育・保育】
Q 保育所の統合計画は？
A 平成22年度をめどに常設保育園を3施設にしたいと考えている。0歳児から預けられる常設保育園を晴高・観音林・山内地区に1施設を設置する予定

【世代間交流】
Q 少子高齢化の中、お年寄りが活動できる場をつくっては？
A 健康教室やグリーンツーリズム、読み聞かせなど現在も取り組んでいただいているものがある。子どもたちとの世代交流や町外交流で地域の郷土料理を作

っていただく機会などを考えたい。その際にはご協力ください
【くらし】
Q ゴミの減量、分別などの指導はしている？
A 担当が出向いて説明などを行っているので相談ください

Q 不法投棄を発見したらどこに連絡すればよいか？
A 町民生活課に連絡をお願いします。現地確認し、必要に応じて警察と連携をとって進めます

Q ゴミの収集回数を増やしてほしい
A 人口や世帯数などに応じて決めている。意見をいただきながら検討していきたい

Q ゴミ袋の色の改良や、ゴミ出し日の周知の工夫をしては？
A ゴミ処理は二戸広域事務組合で行っているので、袋の色については組合と相談したい。収集日については他市町村も参考にしながら更に工夫していきたい

Q メタボクラブとは何？
A メタボリックシンドローム予防教室のこと。医療制度改革の中で予防に重点を置き、死亡原因の6割を占める生活習慣病や糖尿病・高血圧疾患を減らそうと行っている。介護予防、医療費抑制などにもつながることから町でも積極的に行っている

【文化・スポーツ】
Q 旧タバコ収納所を改修した屋内運動施設はいつ完成する？
A 設計が平成19年12月にできて工事は2月いっぱいかかる見込み。条例制定などを行い、実際に使用できるのは新年度の予定

工藤育子さん（保護司）が

らんじゅほうしょう
藍綬褒章を受章

保護司の工藤育子さん（仲町、六十三歳）が、平成十九年秋の褒章で藍綬褒章（更生保護功績）を受章しました。

工藤さんは、昭和五十五年三月に保護司を委嘱されて以来現在まで二十七年以上にわたって主に保護観察対象者を担当し、少年少女の更生と再犯防止に力を注いできました。保護司と同時に二戸地区

保護司会の事務局長も務めるなど、同僚の活動を裏方としても支えています。

工藤さんは「先輩や同僚の方々、家族の理解と支えがあってやってきた。皆さんでいただいたものだと思っています」と受章を喜んでいました。

また「子供たちと接して感じるのは、両親や家族との会話が少ない子供が多いこと。何回か接しているうちに心が打ち解け、いろいろと話してくれることが多く、まず話をよく聞いてあげることを心掛けています」と子どもたちとのコミュニケーションを重要視し「これからは、子供たちが非行に走らないよう未然に防ぐ手助けにも力を入れていきたい」と抱負を話していました。



これからも保護司の活動を続けていきたいと話す工藤さん

小玉川小の児童会・学校と地域が力を集結 リサイクル活動で 文科大臣奨励賞を受賞

小玉川小学校（菊池敦子校長、児童二十三人）が、社団法人食品容器環境美化協会が贈る環境美化教育優良校等表彰で最高の最優秀校（文部科学大臣奨励賞）に選ばれ、表彰式が十二月

八日に東京都内で行われました。

同校児童会が中心となつて平成四年から環境保護活動の一環でアルミ缶回収に取り組み、地区民からの協力も得ながらこれまでに五台の車イスを購入。町特別養護老人ホームいちい荘に寄贈してきました。ほかにも給食の牛乳パックの回収、花壇・農作物作り、学校林の保全活動のほか、授業の中でも環境問題の学習に取り組んでいます。



菊池校長は「アルミ缶回収活動だけでなく、地域の皆さんからの協力や福祉体験などにもつなげていることも評価いただいた。始まりは小さな活動でしたが、こうして広がりをみせ表彰いただいのはとても嬉しいです」と話していました。同賞は平成十二年度に創設。全国の小中学校を対象に散乱防止活動とリサイクル活動の両部門から最優秀校それぞれ四校が表彰されています。

県中山間地域モデル賞を受賞

円子下集落（泉山毅代表、構成員四十五人）が平成十九年度の岩手県中山間地域モデル賞を受賞しました。同集落は平成十四年度に集落協定を締結。高齢農家の水稲作業や休耕田の草刈りなどの共同実施や地域の環境美化活動にも積極的に取り組んでいます。

代表の泉山さんは「県や町からの指導のもと取り組んできたことが評価され、集落全体で喜んでいて。今後も集落一丸となって、遊休・荒廃地の活用に取り組んでいきたい」と話していました。

同賞は、県内で中山間地域直接支払交付金を活用し地域活性化事業に取り組む集落を表彰。町内では三集落目です。



集落協定で地域農業を活性化

円子下集落

山本賢一町長を受賞報告に訪れた円子下集落（左上）とミル・みる会（右下）



農産物販売加工グループ
ミル・みる会

むら・もり・うみ女性 アグリビジネス活動優秀賞

農産物加工販売を行うミル・みる会（中道ハルエ代表、会員四十四人）が平成十九年度のむら・もり・うみ女性アグリビジネス活動表彰・グル



新規就農の古里さん 意欲の成果を報告

「目標は現在の出荷量倍増とエコファーマーの認定」と語る古里さん（左）から山本町長にウレンソウが届けられました

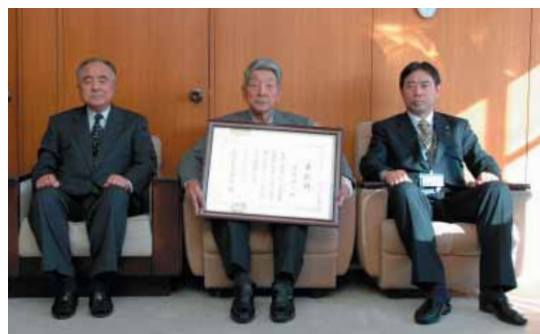
平成十九年度からホウレンソウ栽培に新規就農した古里幸雄さん（観音林北）が十二月五日、成果を手に山本賢一町長を訪れました。町内でのホウレンソウ農家が減少傾向にある中、古里さんは町園芸産地確立サポートセンターの支援を受けパイプハウスの導入などに取り組んできました。

日山信一さん（町社会教育委員）に 文部科学大臣表彰

町社会教育委員の日山信一さん（車門、七十七歳）が十二月三日、社会教育功労者として文部科学大臣表彰を受賞しました。

日山さんは、昭和四十八年に同委員と町公民館運営審議会委員（現在は廃止）に就いて以来、現在まで通算三十二年間にわたり社会

教育行政の推進に尽力されてきました。昭和四十九年の町自治公民館連絡協議会の立ち上げに力を注がれ、同協議会初代会長に就任するなど町内各地区の公民館活動の活性化に貢献。現在は、二戸地区社会教育連絡協議会の副会長を務めています。



山本町長（右）と中野教育長に受賞報告に訪れた日山さん

上山勝志さん（東）に 緑白綬有功章（農事功労者）



山本町長に受賞の報告に訪れた上山勝志さん（中央）と奥様のリサさん

上山勝志さん（東、六十三歳）が十一月二十日、社団法人大日本農会（総裁 桂宮宜仁親王殿下）が贈る農事功績者表彰で緑白綬有功章を受章しました。

上山さんは、野菜と花きを取り入れた地域農業の複合化に早くから取り組み、ゴボウとスプレー菊などの園芸複合経営を確立。家族

経営協定の締結や二戸地方農業農村指導士会長も務めるなど農業者の育成にも尽力されています。

上山さんは「常に市場動向を見ながら消費者が何を求めているかを考え、その時の良い作物を取り入れてきた。今回の受章を機に農業への関心が集まってくれれば嬉しい」と喜び、若い人には「自信を持って消費者に届けられる作物づくりをめざしてほしい」と話していました。

ープの部で優秀賞を受賞しました。

同会では、会員が栽培する雑穀や野菜などを中心に販売しているほか、雑穀を使ったポン菓子や製造・販売するなど地域特産品を活用した商品開発にも力を入れています。

代表の中道さんは「雑穀の里かるまい」をもっともと町外にPRしていきたい。これからは雑穀を使った商品を考え取り組んでいきます」と意欲を燃やしていました。同賞は女性グループなどが地域の農林水産資源を活用し行う起業活動について知事が表彰するもので、町内では初めてを受賞となります。

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所
【 ☎46-2004 】

1月10日は
110番の日



1月10日は「110番の日」です。110番通報の仕組みと連絡の仕方を覚えましょう。

緊急通報電話は「110」番へ、相談電話は「#9110」番へお掛けください。

●110番の仕組み

◇「110番」は県内のどこからでも、県警察本部（盛岡市）の「通信指令室」につながります
◇「通信指令室」では、通報内容を聞きながら同時に無線でパトカーなどを現場に急行させます

※内容確認などのため、通報者を再度呼び出すことのできる「逆信・保留」機能もあります

●上手な110番の掛け方

- ①何があったか（事故か泥棒か）
- ②どこで（住所や目印）
- ③いつのことか（何分前かなど）
- ④犯人・相手はどんな状態か（人相、服装、車のナンバーなど）
- ⑤今どうなっているのか
- ⑥あなたの住所・氏名・電話

●携帯電話で通報する際の注意点

- ◇立ち止まってお話しください
- ◇目標となる場所や建物を確認してお知らせください

11月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※（累計）は1月からの合計

▶市内の交通事故

	当月（累計）	昨年比
人身事故	1件（17件）	-2
死亡者	0人（0人）	±0
負傷者	1人（26人）	-4
物損事故	7件（102件）	+5

▶救急車の出動回数

26回（349回） +28

▶飲酒運転検挙者はありません



100歳を迎えた沢田さん（左から2人目）に山本町長から直筆の色紙と祝い金が贈られました

澤田保蔵さん（蓮台野） 満100歳おめでとう

澤田保蔵さん（蓮台野）が、平成十九年十二月十九日に満百歳の誕生日を迎え、入所先の町特別養護老人ホームいちい荘（大村文男所長）でお祝いの会が開かれました。山本賢一町長がお祝いに駆けつけ「百歳のお誕生日、本当におめでとうございませう。これから元気でますます長生きしてください」と長寿祝い金と「寿」と自筆した色紙を手渡しました。

孫の晶（あき）さんから町長の訪問を聞いた澤田さんは「わざわざ来ていただいたて申し訳ない」と目頭を押さえて喜んでいました。

長女の竹澤恵子さんは「若い頃にリヤカーでのみそ、しようゆの行商から始め、店を構えるまで頑張った働き者。体の弱かった母を気遣いながら、わたしたちを育ててくれた心の強さと思いやりのある父です」と感慨深げに話していました。

澤田さんは、明治四十年十二月十九日に外川目地区に誕生され、四人の子どもと十二人の孫、二十一人のひ孫に恵まれています。同日現在で、町内の百歳以上の方は五人となりました。

中村共策さんに ゲートボール 審判員功労賞



表彰状と記念バッジを襟に喜びの中村共策さん

中村共策さん（外川目、八十歳）が、財団法人日本ゲートボール連合（小野清子会長）から審判員功労賞を受賞しました。

中村さんは、平成五年に同連合認定の三級審判員資格を取得。以来十四年にわたって町内外の大会に携わりゲートボール競技の普及と振興に尽力されたほか、町ゲートボール協会副会長も務めるなど町のレベルアップにも貢献されています。

中村さんは「試合中は公平公正をモットーに間違いない審判を心掛けています。声を大きく身振りもはっきりと行うことで、選手の気持ちも引き締まり試合全体にも影響してくる」と話し「（旧タバコ収納所跡の）屋内競技場ができるのがとても楽しみです」と笑顔で話していました。



コンサートの最後には全員がステージに立ち「ふるさと」を合唱しました

日報130コンサート

心あたたまる歌と演奏 ふるさとコンサートで 出演・観客800人が共演

岩手日報創刊百三十周年記念コンサート

ト（岩手日報社主催、町・町教育委員会共催）が十二月二日、軽米中体育館を会場に開催され、出演者と観客合わせて約八百人が集まりました。

「ふるさと」をテーマにしたコンサートは、第一部では町内の園児や小中学校の児童生徒など約二百五十人が出演。軽米幼稚園園児によるかわいらしいお遊戯を皮切りに小玉川小、晴山中、軽米童謡を歌う会による合唱、笹渡星流太鼓の太鼓演奏が館内に響き渡りました。軽米小金管バンドの総勢三十四人が堂々としたバンド演奏を見せたほか、軽米中、小軽米中両校の吹奏楽部が息の合った合同演奏を披露しました。

第二部では、マンドリンシンガーの清心さんと津軽三味



線奏者の松田隆行さんによる歌と演奏を楽しみました。

インタビュを受けた小玉川小の堀田沢美鈴さん（六年）は「おじいちゃん

おばあちゃんも通った学校はみんな明るくて楽しいです。閉校になつてしまっけど、だからこそもみんなで頑張りたい」とふるさとへの思いを話していました。

清心さんがいちい荘を歌で慰問



コンサート前日の1日、町特別養護老人ホームいちい荘を訪れた清心さんは、4曲を演奏。「最後まで元気でいてください」と握手をし、元気づけていました。

全国大会での活躍を期待します！



（左から）坂本大亮くん、佐々木莉紗さん（以上軽米小4年）、日山大樹くん、中村春奈さん、坂本将士くん（以上軽米小6年）

軽米雁舞館が県スポ少大会2連覇 3月の全国大会に連続出場

軽米雁舞館が十一月三日、盛岡市で開催された第三十四回県下スポーツ少年団剣道大会で昨年に続いての連覇を達成しました。三月二十六日から静岡県で開催される第三十回全国スポーツ少年団剣道交流大会への連続出場も決定。

小笠原涼馬くん卓球県選抜選手に 3月の全国大会に挑む



3月の全国大会に向けて練習に励む小笠原くん

小笠原涼馬くん（軽米夢くらぶ所属、観音林小六年）が、三月二十八日から仙台市で行

われる第五回全国ホープス選抜卓球大会・団体戦に県選抜代表選手として出場します。十一月二十三日の花巻市で行われた県選抜代表選手選考会で、五・六年男子の決勝リーグ七戦を全勝し代表選出決定。全国の舞台は六回目となる小笠原くんは「小学生最後の大会を楽しみたい。チームを明るく盛り上げていきたい」と楽しみにしていました。

介護についての疑問や悩みは わたしたちにご相談ください

家族に介護が必要になった・・・
どんな介護サービスがあるか知りたい・・・
自分に合った介護サービスを受けたい・・・など
「どこに、誰に相談すればいいのかわからない」を解決してくれるのがケアマネジャー（介護支援専門員）です。いつの日か、あなたも必要とするかもしれない介護サービスの町内の相談窓口をご紹介します。どんなことでも、お気軽にご相談ください。

居宅介護支援事業所とは、ケアマネジャー（介護支援専門員）のいる事業所のことです。町内にはこのページで紹介している四つの事業所（くつろぎの家、花の里かるまい、ケアプランセンターせせらぎ、軽米町健康ふれあいセンター）があります。
介護保険の居宅介護サービスを受けることができる方は、要介護（要支援1・2、要介護1・2・3・4・5）と認定された方で、かつ介護サービス計画（ケアプラン）を作成する必要があります。その際、介護保険申請やケアプランの作成の依頼は、自分で希望する居宅介護支援事業所を選んで行います。

ケアマネジャーは主に次の仕事をしています。
① 介護保険申請代行：家族に代わってケアマネジャーが要介護認定の申請を代行します。
② ケアプラン（介護サービス計画）の作成：在宅での生活を自立して行えるよう、適切な居宅サービス計画（ケアプラン）をケアマネジャーが自宅を訪問するなどして作成します。
③ 連絡・調整：ご利用の在宅サービス（ヘルパー、訪問看護、デイサービス、デイケア、ショートステイなど）を行う施設又は事業者との連絡・調整を行います。
④ 介護保険の認定調査：町からの委託を受け、ケアマネジャーが申請されたお宅などへ訪問調査（認定調査）に伺います。

桂泉会 くつろぎの家

軽米町地域包括支援センターランチ
（総合相談窓口）

町地域包括支援センターランチ（くつろぎの家内）では、町地域包括支援センターと連携して高齢者の方々の支援窓口として活動しています。土日祝日も介護相談・介護保険申請を受け付けていますのでお気軽にご利用ください。



町地域包括支援センターランチ＆くつろぎの家のケアマネジャー
熊谷久子さん 小笠原則子さん 古館緑さん

住所	軽米町大字山内12-96-2
電話	47-2351
サービス内容	特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、ホームヘルプサービス、居宅介護支援事業、生きがいデイサービス（介護保険外）

【施設の理念】私たちは、地域に開かれた、地域に愛される、地域に信頼される施設を目指します。

軽米町地域包括支援センター



町地域包括支援センターのケアマネジャー
下谷地由美子さん 島山貞子さん 内城良子さん

町地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの3人がチームとなり、総合相談をはじめ介護予防への取り組みや地域のネットワークづくりなど、高齢者の方々の支援窓口として活動しています。介護のこと暮らしのことなどお気軽に相談ください。

住所	軽米町大字軽米2-54-5 （健康ふれあいセンター内）
電話	46-3906



麗沢会 花の里かるまい



花の里かるまいのケアマネジャー
古里素祐さん 於本さおりさん

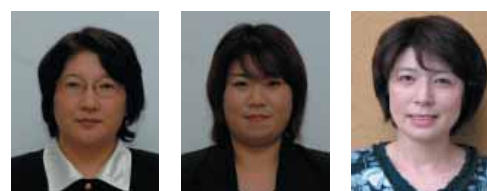
住所	軽米町大字軽米6-89-1
電話	46-4646
サービス内容	介護老人保健施設、ショートステイ、デイケアサービス、居宅介護支援事業

【施設の理念】わたしたちは、仕事を通じ社会貢献と各人の品性完成に努力し、真の幸福実現を目指します。



【モットー】在宅介護を支えるライフプランナーとなり、利用者の方々が可能な限りご自宅で生活できるよう支援します。

軽米町健康ふれあいセンター



町健康ふれあいセンターのケアマネジャー
松浦近子さん 山田里美さん 横島美智子さん

住所	軽米町大字軽米2-54-5 （県立軽米病院となり）
電話	46-4111
サービス内容	デイサービス、ホームヘルプサービス、訪問入浴介護、居宅介護支援事業



【モットー】わたしたちは「親切」「丁寧」「まごころ」をモットーに個人の意思を尊重し、住み慣れた軽米で希望する生活ができるよう支援します。

軽米町社会福祉協議会

住所	軽米町大字上館1-78-1 （町老人福祉センター内）
電話	46-2881
サービス内容	生きがいデイサービス、ホームヘルプサービス、配食サービス、福祉用具レンタル、地域福祉権利擁護事業、高齢者見守り事業（すべて介護保険外）

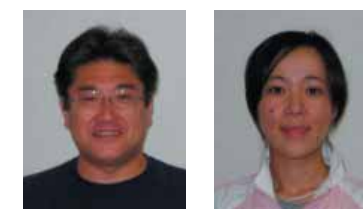


軽米町社会福祉協議会
相談担当
内沢正明さん

【施設の理念】軽米町社会福祉協議会は、地域福祉の増進を図ることを目的とし「この地域で住み続けたい、住んで良かった」という願いの実現に向け、自律と質の向上を目指し事業を展開しています。

ケアプランセンターせせらぎ

住所	軽米町大字小軽米12-3-1
電話	45-3007（fax共通）
サービス内容	デイサービス、居宅介護支援事業



せせらぎのケアマネジャー
山田保徳さん 関向由美子さん

【モットー】最後まで責任を持って、ご本人様とご家族様のために尽くします。介護の相談なら何でもお任せください！



【施設の理念】どこよりも安く迅速かつ柔軟なサービスの提供をさせていただきます。

これを機会に知っておこう
メタボリックの怖さと予防の知識

メタボリック＝代謝

食べ物などから摂取した栄養素をいろいろな形で利用し、いらいないものは体外へ排泄すること

では、メタボリックシンドロームとは
＝「代謝異常症」のことをいいます
診断基準は…腹囲、血圧、血糖値、脂質

【条件1】お腹周り（へその高さで測ります）

男性で85cm以上、女性で90cm以上

＋（プラス）

【条件2】次の2つ以上に当てはまる方

- ①血圧……最高血圧が130mmHg以上または最低血圧が85mmHg以上
- ②空腹時血糖値……110mg/dL以上
- ③脂質…中性脂肪が150mg/dL以上またはHDL（善玉コレステロール）が40mg/dL未満

メタボリックになりやすい生活習慣

- 食べすぎ
- 喫煙
- 多量の飲酒
- 運動不足
- 塩分の過剰摂取
- 野菜の摂取不足

動脈硬化



脳梗塞、
心筋梗塞への
危険度が増加

メタボリックシンドロームの予防には

- ①1日3食をきちんと食べましょう
- ②腹八分目でやめましょう
- ③肉脂を減らし赤身を食べましょう
- ④玄米、魚（さんま・鮭・いわし）、大豆製品
ヨーグルト、野菜、海藻類を積極的に食べま
しょう（ただし食べ過ぎには注意ください）
- ⑤水・日本茶を飲みましょう
- ⑥ゆっくりよく噛んで食べましょう
- ⑦1日20分以上歩きましょう

です。町では、赤ちゃんから
高齢の方まで皆さんの健康づ
くりのお手伝いをしていま
す。各種健診・健康教室や相
談も実施していますのでお気
軽にご利用ください。
詳しくは、健康福祉課健
康づくりグループ（健康ふ
れあいセンター内Ⅳ四六―
四一一）までお問い合わせ
ください。

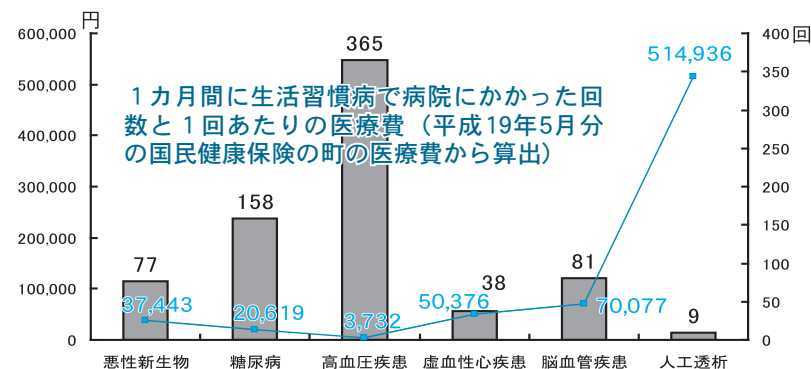
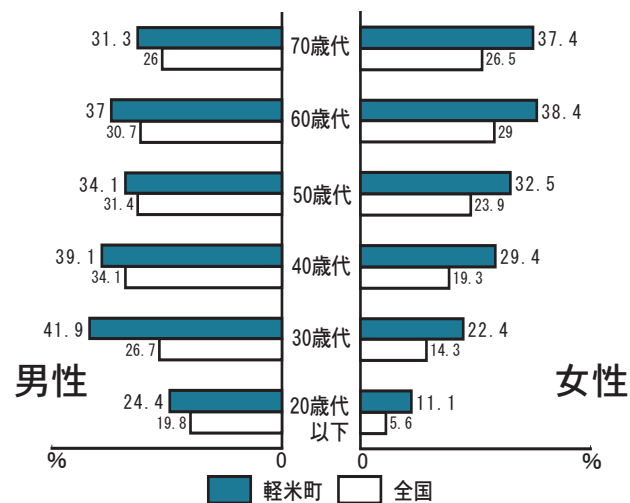


表1

肥満者（BMI※25以上）の割合 年代別比較（軽米町：全国）

※BMIとは、世界共通の肥満度を表す指標。
身長と体重から計算される。標準値は22。
計算式：BMI＝体重(kg)÷{身長(m)x身長(m)}



自分も町も救う
健康への取り組み

何よりも一番に願うことは
皆さんの健康です。ひいて
は、それが町が豊かになるこ
ともつながります。健康に
無関心でいることはあなた自
身にとって危険です。徐々に
生活習慣病が忍び寄ってくる
かもしれません。年々増え続
ける生活習慣病による医療費
で町や国の財政も苦しくなる
ことが危ぶまれます。
今健康なあなたも、自分の
からだ
身体に関心を持つことが大切



全国より高い 肥満者の割合

肥満度の全国比較を見てみ
ましょう。（表1参照）男女
ともに町内のほうが肥満の方
が多い結果となっています。
今話題の内臓脂肪症候群
（メタボリックシンドロ
ム）の名前にもある内臓脂肪
には、身体に悪い影響を及ぼ
す物質が含まれています。血
圧を上げたり、血管の内側に
あかのようにくっついて血管
の壁を狭くしたり、糖尿病に
かかりやすくなることなどが
最近明らかになっています。
こうした内臓脂肪がたまり

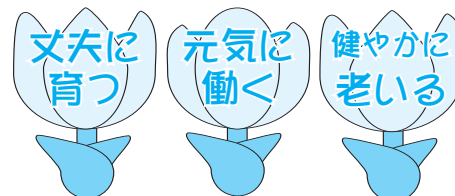
生活習慣病は、四十代や
五十代になっていきなり起こ
る病気ではありません。子供
のころからの生活習慣の積み
重ねの結果となって現れるも
のです。
そこで町では「早起き早寝
朝ご飯」を推奨しています。
朝早く起きることによって

夜は自然に眠くなります。
朝起きてからご飯を食べる
までに時間の余裕があると、
おなががすいたところでご飯
がおいしく食べられます。
早く起きると行動に余裕が
持てます。
朝食を食べて、腸に良い刺
激が加わることと時間に余裕
があることでトイレに行く時
間がとれます。
そして何よりも、子どもの
うちから規則正しい生活リズ
ムを身につけてあげること
を、ご家族皆さんで考えてあ
げてください。大人も実践す
ることで、ご家族皆さんの健
康にもつながります。

今年一年の家族みんなの 健康について考えましょう

二〇〇八年は健康家族宣言！

「丈夫に育つ・元気に働く・健やかに老いる」
をテーマに町では皆さんの健康づくり活動を
行っています。近ごろ気になりだしたお父さ
んの「メタボっ腹」。それは病気の入り口
になってしまいかもしれません。元気なうち
から健康維持を目標に、家族みんなの健康づ
くりについて考えてみましょう。



平成20年4月から始まります 特定健診と特定保健指導

これまで町民の皆さん全員を対象に
行ってきた基本健診ですが、平成20年
4月からは、加入する医療保険者が被保
険者及び被扶養者（家族）に健診の実施
と健康教室を開催することとなります。
国民健康保険に加入の方は町が、国保
以外の方はそれぞれの医療保険者が行う
こととなります。

自家栽培ソバでおもてなし料理



自慢のソバ料理を地区の方々に振る舞いました

晴高小学校（戸来鉄男校長）で十二月一日、地区民約百人を招待した三代交流「穀彩交流会」が開催されました。同校児童が昨年の七月から栽培したソバの観察記録や食の安全安心探検隊への参加体験を発表。児童が自分たちでこしらえたそばはつとやそばもち、そば粉入りドーナツの屋台販売も行われ賑わいました。ドーナツを作りを担当した田端雅人くん（四年）は「生地伸ばしや型抜きなど、友達と作るのが楽しかった」と話していました。

30回目の芸能大会に拍手喝采

三十回目を迎えた町老人クラブ芸能大会が十二月八日、軽米中央公民館で開催されました。町内各地区から自慢の歌や踊りの名手三十五組が、日ごろの成果を発表し合いました。町老人クラブ連合会長の鶴飼義雄さん（笹渡）が「笑って喜ぶことが健康につながる。今日は楽しんでください」とあいさつし自慢の歌も披露。飛び入り参加のカラオケも出るなど、会場に詰め掛けた約百人は三時間にわたる多彩なステージを拍手を送りながら楽しんでいました。



おひねりも飛び出し多彩なステージを楽しんだ老人クラブ芸能大会

いじめに向き合う大切さ実感



同年代の雫石高校生が熱演するいじめをテーマにした演劇に心引かれた様子でした

軽米中学校（嵯峨進校長）で十二月六日、同校生徒と県立軽米高校一年生が集まりハートフル講演会が開催されました。県立雫石高校の保健委員会が「いじめと命の尊厳」をテーマにした演劇を披露し携帯電話のメールからエスカレートするいじめの様子を熱演。福島みなみさん（軽米中二年）は「身近な携帯電話から起こるいじめの怖さを知った。自分には関係ないと思ってはだめ。しっかりと向き合うことの大切さを感じました」と心に響いた様子でした。

来期も入学を誓う寿卒業生

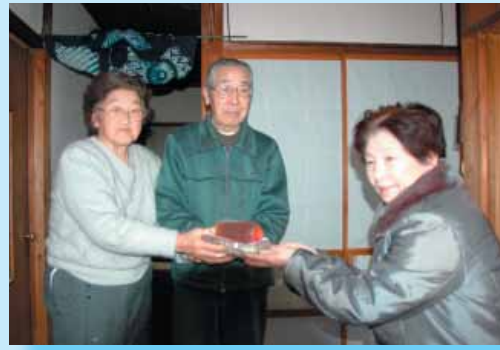
六十歳以上の方が対象の高齢者教室「寿大学」の第三十五期最終講座と修了式が十二月十一日、軽米中央公民館で行われました。本年度講座の体験発表のほか、修了式では全十回のうち六回以上受講した四十五人に修了証が授与されたほか、学士証（四回目の修了生）が一人と博士証（同九回）が四人の方に贈られました。受講生は「懐かしい友人にも出会えたし、一年間楽しんで受講できた。来年も元気で参加したい」と来期の開催を楽しみにしていました。



学長の中野新一教育長（右）から修了証を代表受領する鶴飼宇太郎さん

あなたのソバに民生委員

町民生委員児童協議会（上岩恵美子会長）による手打ちソバの無料宅配「そばはつと」のソバ打ちが十二月十五日に行われました。委員の日向日出男さん（長倉）が約四十キのソバ粉を提供。翌十六日には七十二歳以上の一人暮らしと、共に七十二歳以上の夫婦など三百五十五世帯に手打ちソバと手づくりのツユが届けられました。成田六郎さん（本町）夫妻は「大好きなおソバを、毎年おいしくいただいています」と笑顔で出迎えていました。



民生委員の瀧澤弘さん（右）から届けられたおソバを受け取る成田さんご夫婦

サンタも参加の図書館Xマス会



サンタさんからのプレゼントはひまわりの会の皆さん手づくりのクリスマス壁飾りでした

図書館ひろばクリスマス会が十二月二十二日、軽米中央公民館で開催され親子など約五十人が一足早いクリスマス気分を楽しみました。読み聞かせグループ「チューリップの会」の皆さんが絵本や紙芝居の上演を行ったほか、クリスマスにちなんだアニメ映画に子供たちは静かに耳を傾けました。お楽しみの最後にサンタクロースが登場すると「図書館にもサンタさんがやってきた」と子供たちは驚きながらも、嬉しそうにプレゼントを受け取っていました。

昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより



「リボンアート講座」がリボンクリエーターの長谷良子さんを講師に、文化センターで開かれました。今回の作品は、クリスマス風お正月飾り。参加者たちは、講師にアドバイスを受けながら和洋折衷の素敵なお正月飾りを完成させました。



「こうするともっとステキでしょ」と長谷川先生がアドバイス



◆プロフィール◆
 【氏名】 Elizabeth DeLacy
 (エリザベス・ディレイシー)
 【国籍】 アメリカ合衆国
 【略歴】 アーラム大学卒
 2007年8月3日に町の英語指導助手として着任。
 本を読むことが好き。

リズィーのかるま日記

Fumiko: Hi Lizzy. Are you doing anything for Winter vacation?
 文子：こんにちはリズィーさん。冬休みは何か計画してる？
 Lizzy: Yes, I`m going to America to be with my family for Christmas.
 リズィー：クリスマスに家族や友人と会いにアメリカへ行く予定よ。
 Fumiko: That sound like fun. Do you miss America?
 文子：あら、いいわね。アメリカが恋しい？
 Lizzy: Yes, very much. I love Japan, but there are many things I miss.
 リズィー：ええとっても。日本は好きだけど、日本には無いものがたくさんあるから。
 Fumiko: Like what?
 文子：どういった物？
 Lizzy: Well, I miss my family and friends. I also miss little things. I miss Mexican food, peanut butter and American pizza.
 リズィー：そうね、家族や友達に会いたいわ。それに、ささいなことだけど、メキシコ料理やピーナッツバター、それにアメリカのピザが恋しいわ。
 Fumiko: Is food the only thing you miss?
 文子：食べ物だけ？
 Lizzy: No, I also miss credit cards. In America, you can use credit cards anywhere. You can use them to buy a cup of coffee, or to pay at a restaurant. I never carried cash in the US, I just always used my card. Also, there are ATMs everywhere. All banks have ATMs, and also most super markets and convenient stores do too. ATMs are open 24 hours a day, too, so it`s very easy to get money. It is very convenient.
 リズィー：違うわ。クレジットカードも懐かしいわね。アメリカではカードはどこでも使えるのよ。コーヒー1杯飲むときでも、レストランでの支払いでも。アメリカにいたときは現金を持ち歩かないでカードばかり使ってたわ。銀行はもちろん、たいていのスーパーやコンビニ、あらゆる所にATMがあるの。24時間開いてるから好きなときにお金引き出せるのよ。すっごく便利。
 Fumiko: Wow, that is different. Is there anything else you miss?
 文子：まあ、日本とは違うわね。他に何か恋しく思う物は？
 Lizzy: Yeah, I miss central heat. I`m going to be very warm and happy for the next two weeks. It will be hard to come back to Karumai.
 リズィー：そうね、セントラル・ヒーティングが恋しいわ。これから2週間、とても暖かく幸せに過ごせるのよ。軽米に帰らなくななりそう。
 Fumiko: But you will come back!
 文子：でも帰って来るよね！
 Lizzy: Um....yeah, but heat is so nice.....
 リズィー：そうね、でも暖房は心地いいし・・・

三浦氏は、代々代官役を務めていた。五代目安右衛門、六代目安二郎の二人は病気がちであったことが藩日記に見えるが、それぞれ寺社奉行、久慈代官・御刀番を務めている。知行地は円子であった。三浦氏の先祖の事跡を記したものに小本根元記がある。
 (町文化財調査委員 平船圭子)

笑顔あつまれ！ みんなの広場

我が家の人気者 あこやかさん



うえ がき あ お
上 柿 空 大 くん (2歳11カ月)
 愛称：あお
 (上新町) 津也さん・望さんの長男

自動車大好きというあおくんは、車種を当てるのが得意技。ご機嫌なときには自分で作詞・作曲した歌を、自分流にアレンジして歌っています。弟の銀大くんのお世話もできようになり、積み木で一緒に遊ぶなどお兄ちゃんらしくなってきたあおくんです。

■夢・希望・えんぴつ■

わたしは平成十九年三月に中国からやって来ました。日本語が全然分かりませんでした。本語が全然分かりませんでした。たが、だんだんと晴山中学校での学校生活をとても楽しく感じるようになりました。わたしは、将来の夢について考えが変わってきました。小学校六年生までは、将来について何も考えていませんでした。「今が楽しければそれでいいや」と考えていました。自分でも何がやりたいのか分かりませんでした。六年生になつて、お花屋さんになりたい、ケーキ屋さんになりたい、看護師さんになどと将来を考えるようになりました。「あの頃は子どもだったなあ」と笑いながら話せ

わたしの将来の夢



晴山中学校 2年 (平)
 まつばら ゆう こ
松原 裕子さん

る子どもじみた夢でした。中学二年生になった今、本当の将来の夢が決まりました。それは宝石デザイナーです。昔からきれいな石やいろいろな色の宝石が好きでし

た。中でも水色のアクアマリンが好きで、大きな石がほしいと思っています。また宝石にはほかにどのくらいの種類があるのか知りたいです。デザイナーになつてからの目標があります。一つは、日本一きれいなアクセサリを作ることです。二つ目はすぐ有名なお店を持つことです。無理かもしれないけど、これからいろんな石の意味を覚えて頑張りたいです。

宝石の美しさに目覚めてから宝石デザイナーのことで頭がいっぱいになり、いろんな石がキラキラと光っているように見えました。

今日の雑穀献立 きびやあいい三色ボート

- 【材料】 4人分
 ・イナキビ.....大さじ4
 ・豆腐.....1/2丁
 ・牛乳.....2カップ
 ・白ゴマ.....大さじ2
 ・酢.....大さじ1.5
 ・砂糖、味噌...各大さじ1
 ・しょう油.....小さじ1
 ・カットチーズ、塩...少々
 ・トマト.....3個
 ・ピーマン.....3個
 ・生シイタケ...4枚
- 《ソース》
 ・トマトケチャップ...大さじ2.5
 ・中濃ソース、水、しょう油...各大さじ1
 ・バター...大さじ0.5



- 【作り方】
 ①牛乳は沸騰直前に酢を加えかき混ぜる。火を止めたなら固まって透明になったらザルに取ります。乳清は別にとっておきます
 ②イナキビを乳清で軟らかくなるまで煮る
 ③軽く炒った白ゴマ、茹でた豆腐、チーズ、砂糖、味噌、しょう油塩をフードプロセッサーにかけ、イナキビと混ぜる
 ④碗状に切ったトマト、ピーマンのほかシイタケの傘部分に③を詰め、180度のオーブンで裏表各10分ずつ焼き色を付ける
 ⑤ソース材料を混ぜ、④に掛けてできあがり

古文書で見える 軽米の歴史 (87)

三浦氏の初代・助右衛門は寛文五年、江戸で初代藩主直房に安見流砲術、日置流弓術の指南として召抱えられ、同六年に直房とともに八戸へ下った。三浦氏の先祖は、盛岡南部に仕えた三百石の武士であった。知行地を下閉伊郡小本に



「御家中分限帳」
 (八戸図書館蔵)

高信の参謀役として船越修理と共に南部の領地拡大に貢献した。常に命を狙われていた信直の幼時を助けた小本宗喜は先祖にあたる。助右衛門は当時万兵衛と名乗っていた。小本川の鮭の利権を巡る争いにより流人となった後、宮古で酒屋を開き成功し、莫大な利益を得ていた。しかし武士を捨て商人でいることは先祖への不孝と、江戸へ出て仕官の道を探していた。当時直房は、新しい八戸藩を作るため人材を探していたので、万兵衛親子が江戸に居ることを聞き早速百石の俸禄で召抱えた。延宝二年に新田五十石加増となり、合計で百五十石となった。貞享二年、助右衛門は次男平太夫へ五十石を分地した。

持ち、小本氏を名乗った。盛岡南部信直の父

今月の俳句

北光吟社 十一月例会句会

萎れつつぐつと根を張る冬の草
 古里裕子
 花びらを支えたる葉や風芙蓉
 瀧沢鉄馬
 小春日を賜りたりし小豆打つ
 千葉紅園
 前山を大きく股ぐ時雨虹
 三上千栄女
 休耕の草田に遊ぶ鴨の群
 端川石造
 押入の奥より出して冬支度
 川島由蔵
 老ひ母のかくし味ありざっぱ汁
 早川慶子
 残菊の黄のまぶしさを一と括り
 松村英子
 初雪に明るくなりし杉木立
 永井きよの
 冬もみじ湖面に映る湯宿かな
 中野とき
 白鳥の三羽は淋し初飛来
 国久黄実

町のこと・かるまいカレンダー

1月 January

16	水	3歳児健診【ふ】 13:00～13:30受付 平成16年7月～10月生まれ対象
17	木	あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	教育相談【公】 9:00～12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00～15:00 (予約 ☎23-3111)
23	水	ピヨピヨ教室【ふ】 10:00～12:00
24	木	うまっこ教室【ふ】 9:30～12:00 あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
25	金	
26	土	図書館ひろば【公】 10:00～12:00 にこにこ広場【軽米保育園】 9:30～11:30
27	日	町民スキー教室【八幡平、下倉スキー場】 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】～29日
28	月	
29	火	5歳児健診【ふ】 9:30～10:00受け付け ～30日
30	水	
31	木	町税の納期（町県民税4期、国民健康保険税7期） あのなっす相談所【老】 10:00～15:00

2月 February

1	金	
2	土	
3	日	町長杯卓球大会【体】
4	月	
5	火	町教育振興運動集約集会【環】 13:30～ こころの相談【ふ】 14:00～15:30 教育相談【公】 9:00～12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00～15:00 (予約 ☎23-3111)
6	水	乳児健診【ふ】 13:00～13:30受付 平成19年3月、6月、9月、11月生まれ対象
7	木	あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
8	金	
9	土	にこにこ広場【軽米保育園】 9:30～11:30
10	日	第6回町民生涯学習フェスティバル【環】 10:00～
11	月	【建国記念の日】
12	火	教育相談【公】 9:00～12:00
13	水	ピヨピヨ教室【ふ】 10:00～12:00
14	木	あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
15	金	

(カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター 老:老人福祉センター
 フ:雪谷川ダムフォリスパーク・軽米 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館
 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課
(毎月第2水曜日発行)

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335
 URL http://www.town.karumai.iwate.jp/



県立軽米病院（横島孝雄院長）のクリスマス会が12月20日に開催されました。お遊戯を披露した軽米保育園の年長園児29人は「早く良くなってください」などと声を掛け患者さんを激励。ツリーが描かれた手づくりのクリスマスカードをプレゼントしました。

冠婚葬祭 11月届出分

<敬称略>

おめでた

向川原 是 山 琉 羅 (公志)
 沢 里 輪 達 美 羽 (翔星)
 本 町 外 川 杏 奈 (直美)
 向高家 佐々木 璃 音 (和寿)
 上野場 福 田 友 輝 (昭則)
 上新町 寺 地 惇 喜 (隆之)
 鶴 飼 大 橋 七 星 (和信)
 萩 田 國 久 然 (要)

おしあわせに

於 本 春 男 (大 沢)
 マンリケズシルナイ・エルマ (フィリピン)

{ 平 哲 雄 (平)
 孫 秀 玲 (中 国)

{ 中家江司夫 (山 口)
 王 艶 霞 (中 国)

{ 中 里 祐 輔 (上尾田)
 小笠原絵美 (洋野町)

おくやみ

観音林北 神久保精一 (85歳)
 下新町 夏井由美子 (52歳)
 米 田 安 藤 タ キ (99歳)
 大久保 村 上 良 二 (50歳)
 観音林北 川 原 サ タ (97歳)
 蜂ヶ塚

●人の動き <平成19年11月30日現在/町民生活課調べ>

男 5,497人 (+2) / 女 5,700人 (+2)

合計 11,197人 (+4) / 世帯数 3,749 (+5)

※ () は前月比

転入 14人 (181人) / 転出 13人 (279人)

出生 8人 (67人) / 死亡 5人 (156人)

※ () は1月からの累計

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

亥年の昨年、振り返ると町のPRなどでテレビに出演する機会が多くあった一年でした。年末のふるさとCM大賞では、チラチラと何度か顔は映るもののコメントは全てカットに。気の利いたことは言えなかったのが当たり前です

が気持ち少しだけ凹・・・年が暮開け。オリンピックイヤーで思い出すのが女子レスリングの伊調姉妹。広報担当なりたての頃に取材させてもらってから早4年が経ちました。五輪出場も内定し姉妹金メダルを祈ります(義信)